

マルチレコマイク

品番 WR-300

取扱説明書
(工事説明付)

- この説明書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。

保証書別添



目次

取扱説明

特長	1
使用上のご注意	1
各部の名称と働き	2～3
定格・付属品	4
アフターサービスについて	4
操作のしかた	5～6

工事説明

接続のしかた	7
設定・調整のしかた	8
コールサインについて	9
壁掛けのしかた	10

このたびは、パナソニックマルチリモコンマイクをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

特長

- 非常用放送設備WL-7000/7500（以下本体）に接続して、本体と離れた場所から業務放送を行う卓上・壁掛兼用のリモコンマイクです。（最大8台まで接続できます。）
- ワンタッチで一斉放送ができます。
- 10個の放送選択スイッチにより、最大160回線のスピーカ回線を10ブロック（エリア別）にまとめて放送できます。
- 10個の放送選択スイッチ（10キー）により、個々のスピーカ回線（最大160回線）を選択できます。（スピーカ回線番号は、8セグメント表示部に数字表示されます。）
- フレキシブルマイクの他にライン入力（-22dB 10kΩ不平衡）を有し、BGMやミキサーなどを接続できます。
- コールサインは内蔵していますが、本体内のコールサインを起動させることもできます。
- 8セグメント表示部により、個別放送の回線番号や、異常、使用不可状態を表示します。

使用上のご注意

接続や取付工事は販売店にお申しつけください。

- ショートすると危険ですので取り付けおよび接続は販売店にお申しつけください。また機器を改造したり、内部には絶対に触れないでください。



万一、次のようなときはそのまま使用しないで！

- すぐに電源プラグを抜き販売店にご連絡ください。
- 本機の内部に金属物が入った場合
- 急に異常が生じた場合



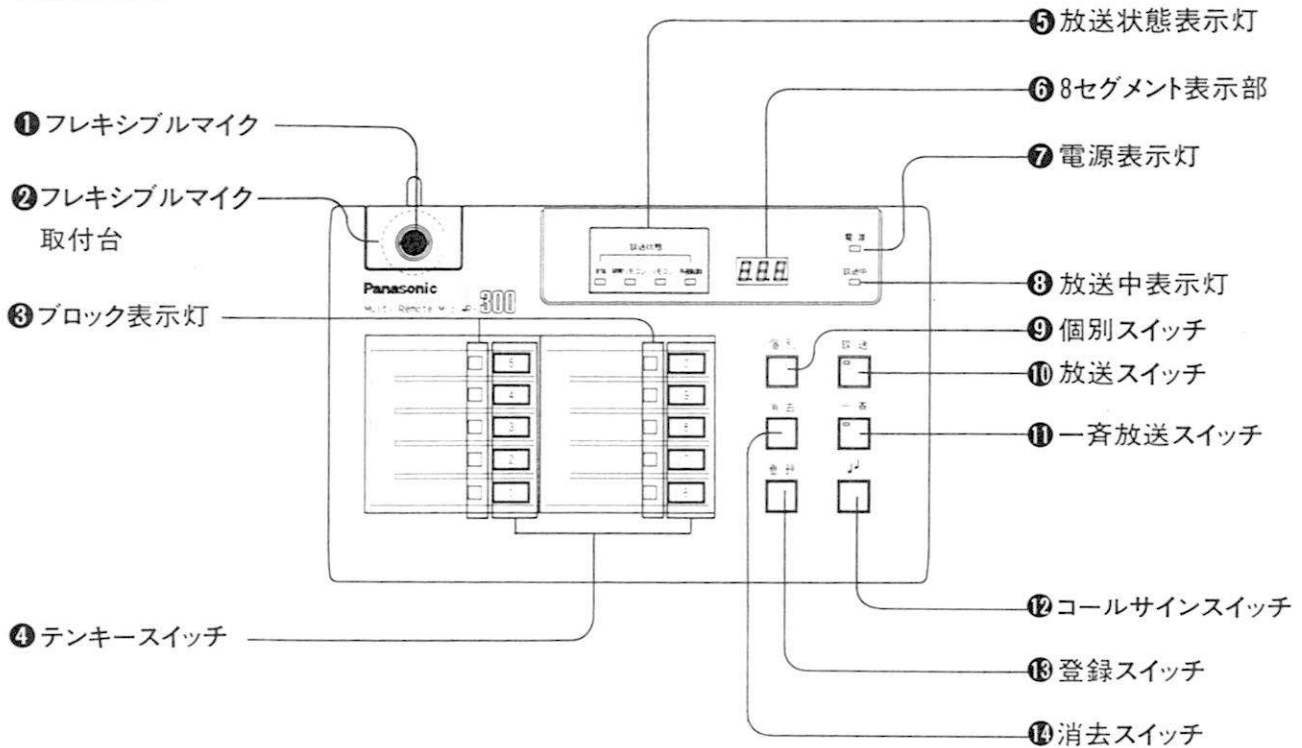
お手入れ

- ベンジン、シンナーは、絶対に使用しないでください。ケースが変色することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。
- ケースの汚れは乾いた布でふいてください。ひどい汚れは、水か台所用洗剤を少し布につけてふきあとはからぶきしておきます。



各部の名称と働き

■操作面



①フレキシブルマイク

マイクの方向を変えることができます。

②フレキシブルマイク取付台

フレキシブルマイクを取り付けます。

③ブロック表示灯

ブロック放送のときに、指定されたブロック(エリア)のブロック表示灯が点灯します。なお、個別放送時には点灯しません。

④テンキースイッチ〔1,2,3,4,5,6,7,8,9,0〕

個別放送やブロック放送をするときに、スピーカ番号やブロック(エリア)を指定します。

⑤放送状態表示灯〔放送状態、本体 非常リモコン/リモコン/外部起動〕

現在放送している装置の表示灯を点灯します。

本 体：本体で放送

非常リモコン：非常リモコンで放送

リ モ コ ン：その他のリモコンで放送

外 部 起 動：本体の外部制御入力接続端子からの起動で放送します。

⑥8セグメント表示部

・ : 個別放送のとき

--- : ブロック放送未登録状態

登録スイッチでブロック(エリア)を登録してください。

数字点滅：個別放送未登録状態

E01 : スピーカ回線番号の設定異常

- ①スピーカ回線番号が0または161以上のとき
- ②設定数が20を越えたとき。

E02 : 放送要求内容が受け付けられないとき、

- ①マルチリモコンが設定したブロック(エリア)番号またはスピーカ回線番号が本体で登録されていないとき。
- ②本体が書き込みモードになっているとき。

EEE : 放送状態の強制解除

マルチリモコンから放送中に本体が書き込みモードに変化すると強制的に放送状態が解除されます。

...(点滅) : 使用不可状態

電源投入直後は約5秒間この状態になります。点滅が消えてから使用してください。

ご 注 意：付属の動作説明ラベル(上の表示を説明しています。)を8セグメント表示部の近くに貼ってください。

各部の名称と働き

⑦電源表示灯〔電源〕

電源スイッチ⑬を「入」にすると点灯します。

⑧放送中表示灯〔放送中〕

マルチリモコンマイクから放送できる状態のとき（本体から放送を許可されたとき）に点灯します。

⑨個別スイッチ〔個別〕

個別に放送するときに押します。

⑩放送スイッチ〔放送〕

放送をするときに押します。
このときスイッチ上の表示灯が点灯します。

⑪一斉放送スイッチ〔一斉〕

一斉に放送するときに押します。
このときスイッチ上の表示灯が点灯します。

⑫コールサインスイッチ〔J〕

押すとコールサインが鳴ります。
放送の前後などに押してください。

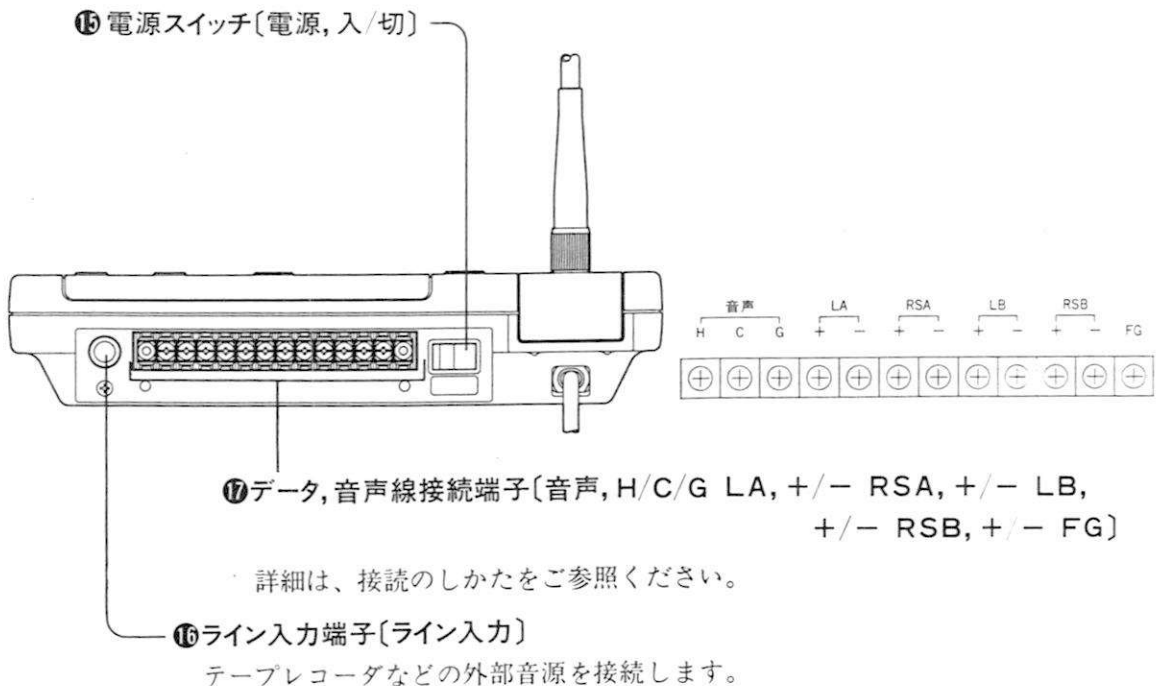
⑬登録スイッチ〔登録〕

ブロック放送時のブロック（エリア）および個別放送時のスピーカ番号を設定するときに使用します。
（テンキースイッチ④と合わせて使用します。）

⑭消去スイッチ〔消去〕

個別放送時に登録したスピーカ番号を消去するときに押します。
また8セグメント表示部のエラー表示を消去するときに押します。

■後面



定格・付属品

■定 格

電 源：AC100V 50/60Hz

消 費 電 力：5W

放送選択スイッチ：10(10キー)

一斉スイッチ：1

コールサイン：1

音 声 入 力：フレキシブルマイク -55dB 600Ω
ALC付(不平衡)
ライン -22dB 10kΩ

音 声 出 力：0dBm 平衡

本体との接続：データ線 2対(4本)：レピータ機能使用時
1対(2本)：レピータ機能未使用時

音 声 線 2芯シールド線1本

寸 法：250(幅)×50(高さ)×155(奥行)mm

重 量：約1.1kg (マイク含む)

仕 上 げ：AVアイボリー塗装

マンセル7.9Y6.8/0.8近似色

■付属品

コードランプ	1	取付ねじ	2
ジャックキャップ	1	記名シート	1
動作説明ラベル(エラー表示)	1		

アフターサービスについて

1.保証書 (別に添付してあります。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間……お買い上げ日から1年間です。

2.修理を依頼されるとき

取扱説明書をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは

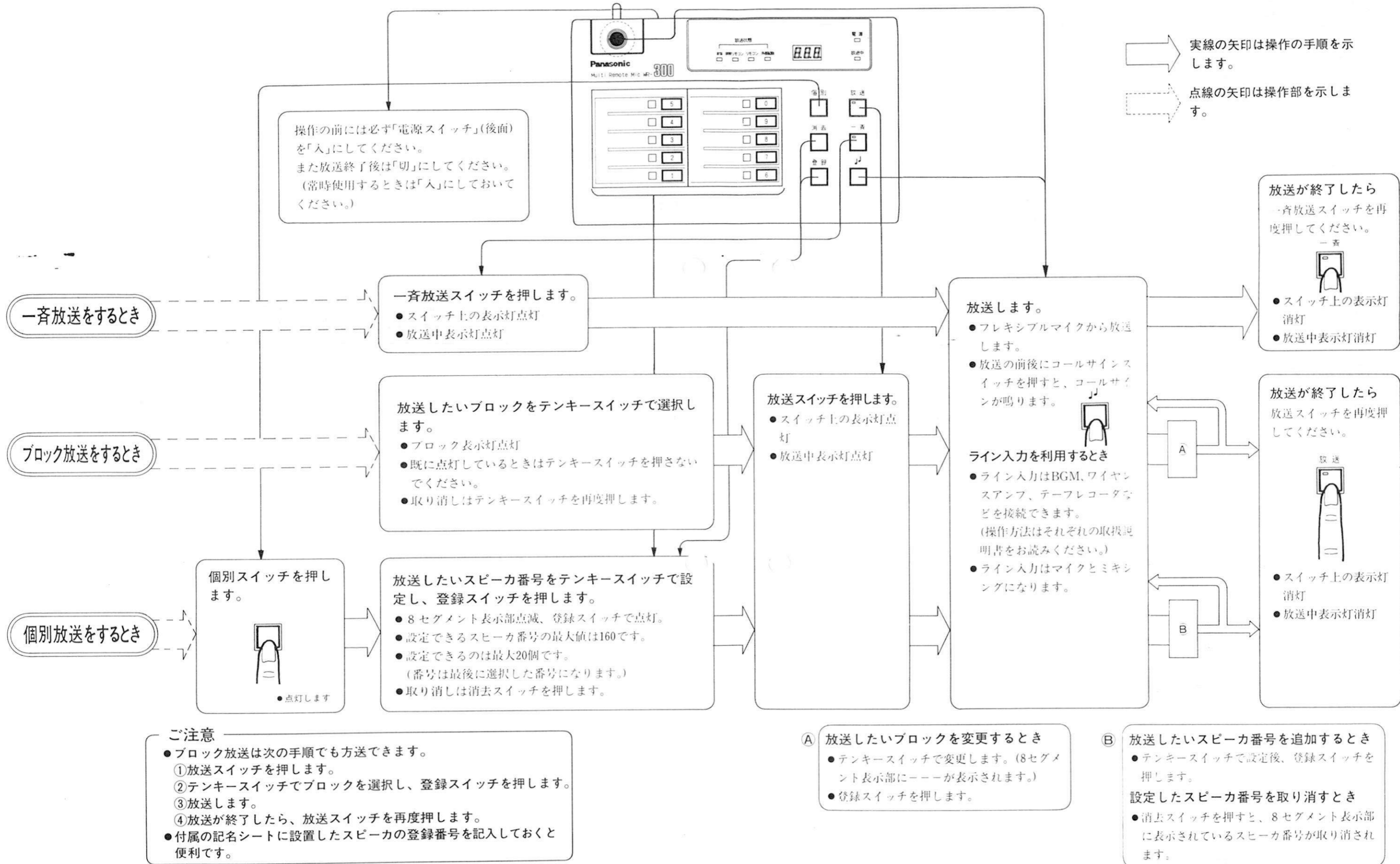
お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

3.アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

操作のしかた

■マルチリモコンマイクからの放送



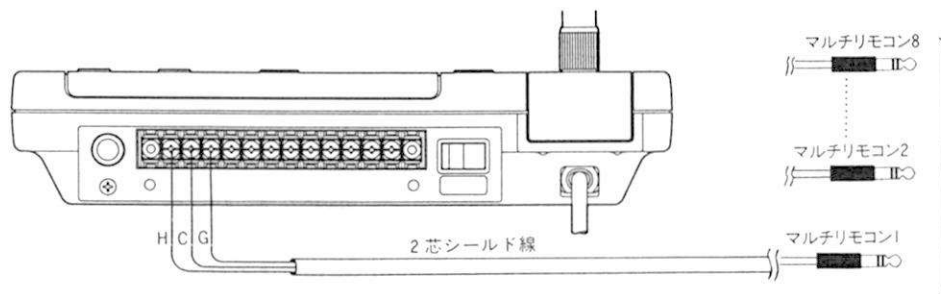
工事説明

本機の工事は、必ず販売店に依頼してください。また、工事の場合は、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

接続のしかた

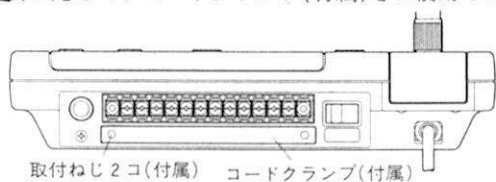
マルチリモコンは、最大8台まで接続できます。

■音声線の接続（2芯シールド線）



非常操作ユニットの一般リモコン入力または入力マトリクスユニットの音声入力

※必要に応じて、コードクランプ(付属)をご使用ください。



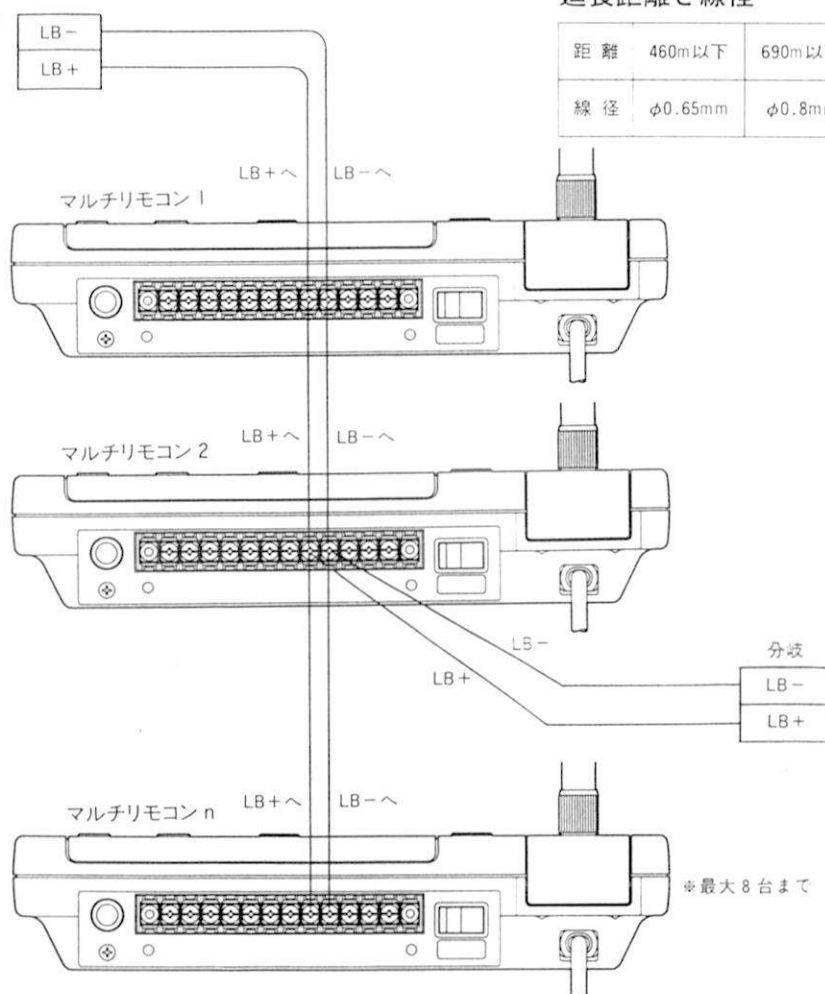
延長距離と線径

距離	200m以下	500m以下	1,000m以下
線径	φ0.8mm以上	φ1.2mm以上	φ1.6mm以上

■データ線の接続例(ツイストペア線)

●全ケーブル長1000m以下としてください。

入出力制御ユニット
WU-R50
マルチリモコン端子



延長距離と線径

距離	460m以下	690m以下	880m以下	1,090m以下
線径	φ0.65mm	φ0.8mm	φ0.9mm	φ1.0mm

設定・調整のしかた

■アドレスの設定

- マルチリモコンマイクWR-300は8台まで接続できます。
- それぞれにアドレス設定が必要です。(底面ディップスイッチの設定)
キャップをはずして設定を行ってください。

キャップをはずす

ON(1)
OFF(0)

アドレス	1	2	3
1	1	0	0
2	0	1	0
3	1	1	0
4	0	0	1
5	1	0	1
6	0	1	1
7	1	1	1
8	0	0	0

1に設定してください

ご注意
アドレスは抜けやダブりのないように1から順に設定してください。

■各音量の調整

底面

①

②

③

① マイク音量調整器
マイクの音量を調整します。

② コールサイン音量調整器
コールサインの音量を調整します。

③ ライン入力音量調整器
ライン入力の音量を調整します。

小 大

小 大

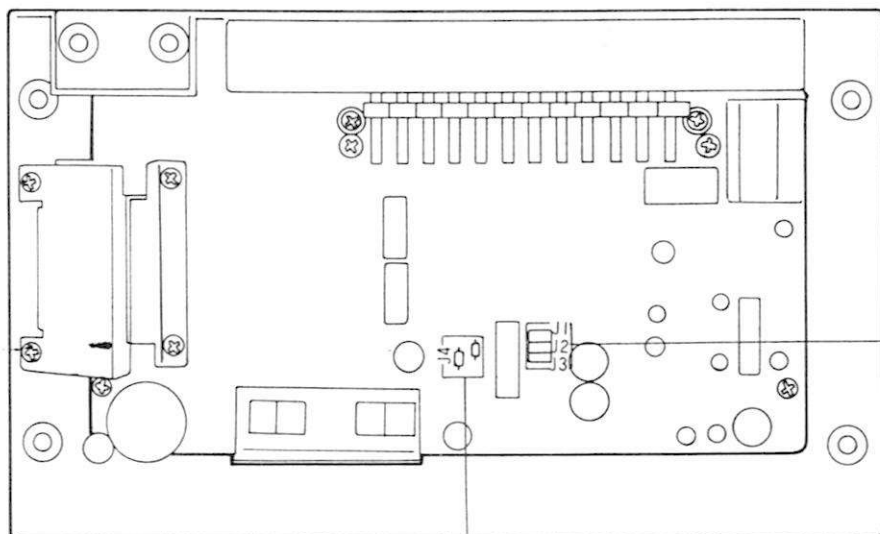
小 大

コールサインについて

本機は、次に示す2種類のモード選択ができます。

- 本体コールサインモード：コールサインスイッチが押された時点で、本体にコールサイン要求を行います。
- リモコン側コールサインモード：コールサインスイッチを押すと、内蔵のコールサインを1回鳴動させます。

※設定は、底面のねじ6本を外して行います。



リモコン側コールサインモード時
メロディ（5種類）の選択

モードの選択

■モードの選択

- 本体コールサインモードにする場合はJ4のジャンパ線(上イラスト参照)を切断します。
※工場出荷時はリモコン側コールサインモードです。

■メロディの選択（リモコン側コールサインモード時のみ可能です）

J1～J3（ジャンパ）（上イラスト参照）の組み合わせで5種類のメロディを選択できます。
組み合わせとメロディは次の通りです。下表のとおり、ショートピンを組みかえてください。
※工場出荷時は上り4音です。

J 1	J 2	J 3	メロディ
Ⓢ	Ⓢ	0	上り4音
Ⓢ	0	Ⓢ	下り4音
Ⓢ	0	0	ウェストミンスター
0	Ⓢ	Ⓢ	2音3回
0	Ⓢ	0	家 路

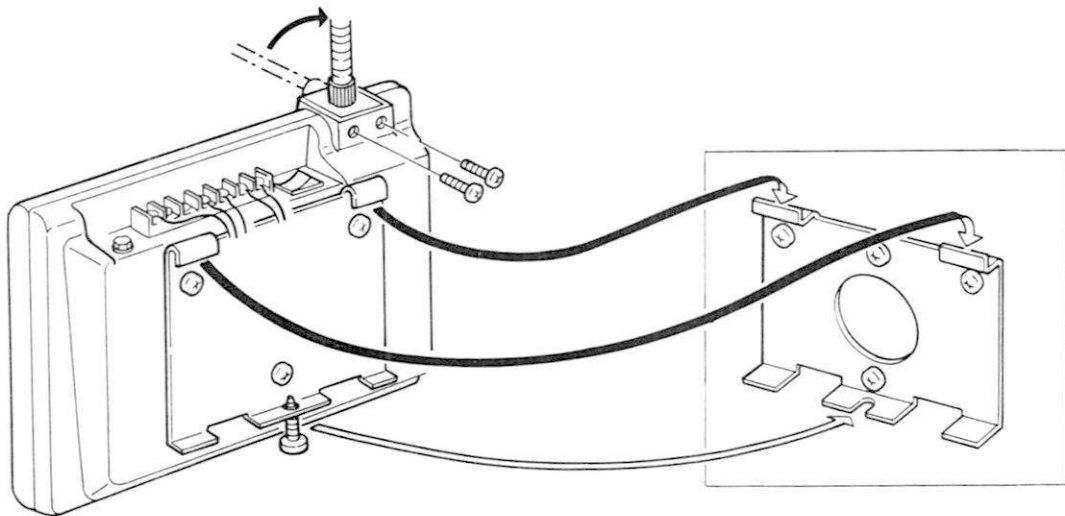
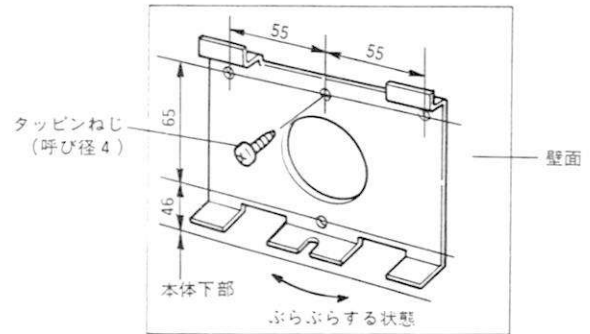
Ⓢ：ショート
0：オープン

壁掛けのしかた

ご注意

● 壁掛けするときは、取付金具(WR-Q300：別売品)をご使用ください。

- 1 取付金具（別売品）の方向を確認します。
（3つ穴のある方が上になります。）
- 2 3つ穴の中央の穴にタッピンねじを取り付けます。
（取付金具が左右に動く状態に仮り止めしてください）
- 3 水平方向の傾きがないことを確認して、残りの3箇所的位置決めをし、タッピンねじで固定します。
- 4 本機底面に取付金具を取り付けます。
タッピンねじ（付属）で固定します。
- 5 フレキシブルマイク取付台のねじ2本をはずしてフレキシブルマイクの向きをかえます。



- 6 壁につけた取付金具に本機をはめ込み、下から固定ねじ（付属）で固定します。
この時、先に固定ねじ（付属）を、本機側の金具に取り付けておくと作業しやすくなります。
※ ライン入力端子をご使用にならない時は、ジャックキャップ（付属）をかぶせておいてください。

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ年月日	年 月 日	品番	WR-300
販売店名		電話 ()	-
最寄りの当社ご相談窓口		電話 ()	-

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒226 横浜市緑区佐江戸町600 ☎ (045) 932-1231 (大代表)